

いせさき

突発的大雨の時季 水害に備えて



主な内容

- あなたはしていますか？ がん予防 P2
- プラスチックを分別してリサイクルにつなげよう！ ... P5
- みんなで知ろう！ 学ぼう！ 認知症 P8
- リニューアルオープン 伊勢崎市文化会館 P16

表紙写真：土のう配布

本市では、希望する人に土のうや土のう袋の配布を行っています。本年は6月19日から毎週金曜日に配布しています。配布初日は、67組が配布場所の道路維持課分室に、市役所の職員が準備した土のうを受け取りに来ました。

実践!! がんを予防する5つの健康習慣

たばこを吸わない

たばこの煙には、発がん性物質が多く含まれています。たばこを吸わない人も他人が吸っているたばこの煙(副流煙)を吸わないように気を付けましょう。



適正体重を維持する

肥満や痩せ過ぎはがんの原因になるといわれています。BMI値の範囲が、男性は21~27、女性は21~25になるように体重管理を心掛けましょう。



BMI値 = 体重(kg) ÷ {身長(m) × 身長(m)}

酒は量に気を付ける

酒の摂取量が多いとがんになりやすくなります。1日の飲酒量は下記のいずれかの量までにしましょう。毎日飲酒する人は休肝日も作りましょう。

- ビール=663ミリリットル(大瓶1本)
- 日本酒=180ミリリットル(1合)
- 焼酎原液=120ミリリットル(1合の3分の2)



食生活を見直す

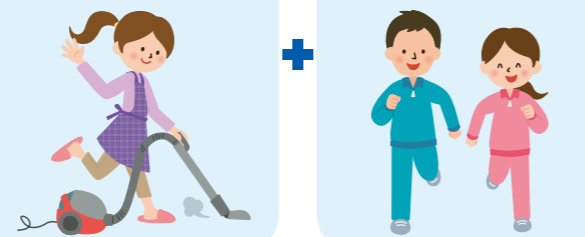
塩分を多く取る人は、胃がんになる危険性が高くなるため減塩を心掛けましょう。野菜や果物を食べることで食道がんや胃がんになる危険性を低くするといわれています。口や喉の粘膜を守るために、熱い食べ物や飲み物は冷ましてから口にするようにしましょう。



体を動かす

体力に応じた適度な運動を日常生活に取り入れることで、がんの予防が期待できます。生活する中で下記を目安に体を動かしましょう。

- 歩行または同等以上の身体活動を毎日60分
- 息が少し上がり汗をかく程度の運動を毎週60分



がん検診を受診する際の注意点

- マスクを着用してください
- 密閉・密集・密接を防ぐことに協力してください
- 下記のいずれかに該当する人は受診を控えてください
 - ①発熱・咳・頭痛・体のだるさ・喉の痛みなどの体調不良
 - ②過去2週間以内に発熱があった
 - ③感染拡大防止のため自宅待機を求められている



【集団がん検診】

- 会場では換気を行っています。体温の調整ができる服装で受診してください
- 密集を避けるため、なるべく指定された日時で受診してください
- 通常よりも検診に時間がかかります

【個別がん検診】

医療機関で受診の際は必ず事前に予約してください。

気になる症状がある時は
医療機関を受診しましょう

早期発見のため、気になる症状がある人や治療中・経過観察中の人は、早めに医療機関を受診しましょう。

あなたはしていますか？

がん予防



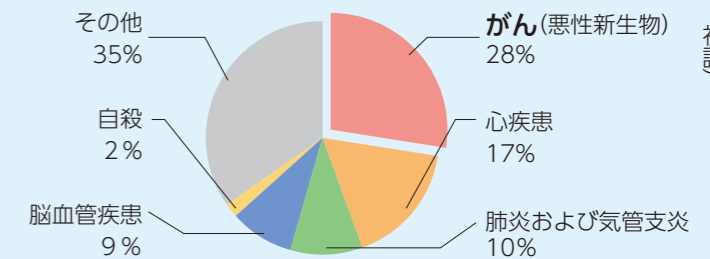
がんは日本人の死因として最も多く、大きな健康問題です。がんに関する正しい知識を学び、未来の自分のためにがん予防をしましょう。

問い合わせ 健康管理センター(☎23-6675)、赤堀保健福祉センター(☎20-2210)、あずま保健センター(☎62-9918)、境保健センター(☎74-1363)

がんは最も多い死亡原因

日本人の2人に1人は、一生のうちになんらかのがんになると推計されています。平成29年度の本市死亡原因(右図)では、がんが28%を占め、最も多い死亡原因です。市内では、10人のうち3人の人が、がんで亡くなっていることが分かっています。

平成29年度の本市死亡原因

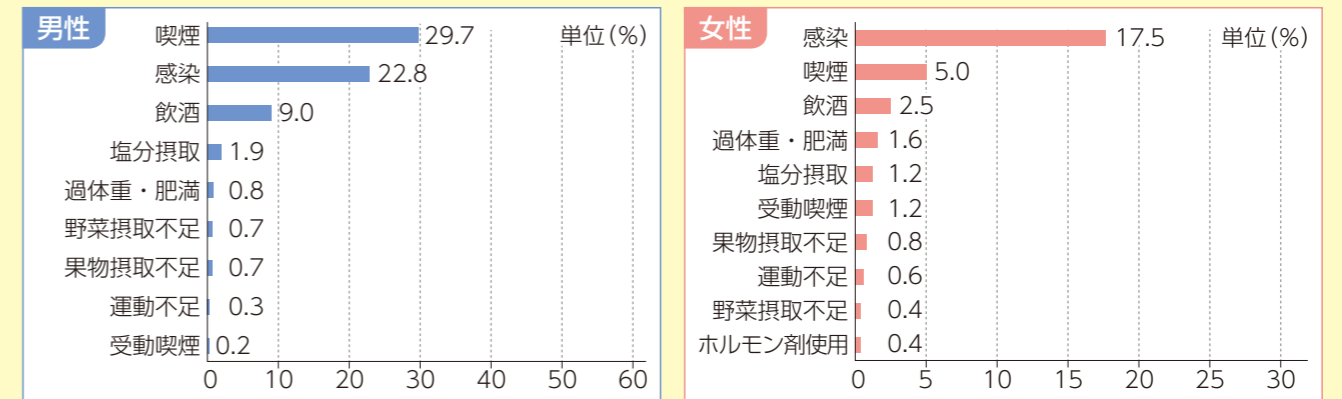


平成29年度群馬県人口動態統計概況(群馬県健康福祉部健康福祉課)

がんの原因はさまざま

がんの原因をみると、がんになった男性の約50%、女性の約30%は、喫煙や大量の飲酒といった生活習慣や細菌やウイルスの感染があったと考えられています。がんの原因となった生活習慣や感染の詳細は下図のとおりです。

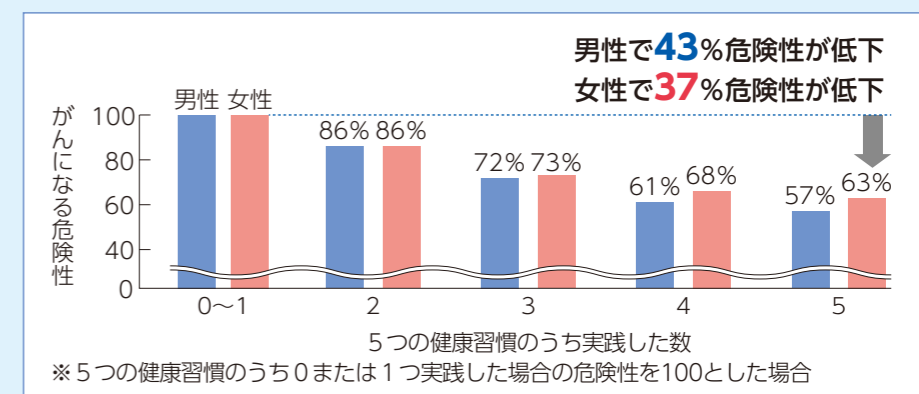
男女別のがんの原因



健康習慣でがん予防

日本人を対象とした研究では、禁煙、正しい食生活、適正体重の維持、適度な身体活動、節酒の5つの健康習慣に気を付けている人は、そうでない人と比べてがんになる危険性が男性で43%、女性で37%低下することが分かっています。

5つの健康習慣のうち実践した数に応じたがんになる危険性の低下



離乳食の進め方・作り方動画を公開しています

離乳食は乳児が自分で食事をする力を付けるための最初の一步であると同時に、生活の基礎づくりという大切な役割を担っています。市では、6月から再開した4カ月児健診で離乳食指導を実施していますが、新型コロナウイルス感染症予防のため、時間を短縮して実施しています。動画では離乳食を始めて1カ月から2カ月くらいまで向けの離乳食の進め方や作り方を紹介しています。4カ月児健診で配布している資料の内容と合わせて、離乳食作りなどに役立ててください。動画はホームページで視聴できます。お問い合わせ 健康管理センター (☎23)6675



動画の一場面
動画の視聴はこちら

市営住宅の入居者を募集します

入居には市税の滞納がないこと、所得制限などの条件があります。申し込みの前に住宅課または市ホームページで詳細を確認してください。募集内容は変更になることがあります。

募集期間 8月3日(月)から14日(金)まで

※土・日・祝日は除きます

時間 午前8時30分～午後5時15分

申し込み・問い合わせ 住宅課(☎27-2764)

※申し込み結果により抽選になる場合があります

※随時募集の申し込み受け付けも行っています。詳しくは住宅課へお問い合わせください

対象世帯の説明

- 子育て・新婚世帯=夫婦と就学前の子どもがいる世帯または婚姻から3年を経過せず、夫婦の年齢の合計が70歳以下の世帯
- 母子世帯=現在婚姻していない母と未成年の子どもがいる世帯
- 障害者世帯=障害者がいる2人以上の世帯
- 高齢者世帯=申込者本人が満60歳以上で、同居する人が満60歳以上または18歳未満などの世帯
- 単身者世帯=満60歳以上の人の1人世帯
- 一般世帯=1人以上の世帯

入居者を募集する市営住宅一覧

対象世帯	住宅名	募集戸数
子育て・新婚世帯	茂呂島住宅	2戸
	豊城西住宅	1戸
	羽黒住宅	2戸
	豊城北住宅	1戸
	平和住宅	1戸
	境上武士住宅	1戸
	境木島住宅	1戸
	境の前住宅	1戸
	境百々第1住宅	1戸
	タワー花の森住宅	1戸
母子世帯	昭和住宅	1戸
	茂呂島住宅	3戸
	茂呂住宅	1戸
	豊城西住宅	2戸
	羽黒住宅	3戸
	今泉住宅	1戸
	豊城北住宅	1戸
	赤堀千鳥住宅	1戸
障害者世帯	境下武士住宅	1戸
	境保泉住宅	1戸
	茂呂島住宅	1戸
	羽黒住宅	1戸
	境木島住宅	1戸

対象世帯	住宅名	募集戸数
高齢者世帯	茂呂島住宅	1戸
	羽黒住宅	1戸
	境下武士住宅	1戸
単身者世帯	茂呂島住宅	4戸
	豊城西住宅	2戸
	羽黒住宅	2戸
	今泉住宅	1戸
	豊城北住宅	2戸
	赤堀千鳥住宅	1戸
	境上武士住宅	1戸
	境広瀬住宅	1戸
一般世帯 (※)は1人世帯での申し込みはできません	境木島住宅	1戸
	茂呂島住宅	1戸
	茂呂島住宅(※)	2戸
	豊城西住宅	1戸
	羽黒住宅	2戸
	波志江住宅(リフォーム済)	1戸
	今泉住宅	2戸
一般世帯	豊城北住宅	1戸
	赤堀千鳥住宅	2戸
	境木島住宅(※)	1戸

プラスチックを分別してリサイクルにつなげよう！

本市では、プラマークの付いている容器や包装を、プラスチックとして分別収集しています。分別収集したプラスチックは、パレットやプラントナーなどのプラスチック製品に生まれ変わります。分別せずにもえるごみと一緒に捨てると、貴重な資源が焼却処分されてしまいます。プラスチックを正しく分別して、ごみの減量とリサイクルを推進しましょう。

※赤堀地区は除きます
問い合わせ 環境政策課(☎27)2732

目印はプラマーク

プラスチック製の容器や包装にはプラマークの表示があります。分別に迷ったらプラマークの有無を確認しましょう。



▲プラマーク

分別の前に汚れを落とす

汚れや食品が残っているとリサイクルできません。中身を使い切り、軽くすすいで汚れを落としましょう。



プラスチックで出せる主な物

- 食品のトレイ・パック
 - 食品などのカップ
 - 包装用のフィルム
 - 発泡スチロールなどの緩衝材
 - ポリ袋やレジ袋
 - 菓子などの袋
 - シャンプーなどのボトル など
- ※汚れが落ちない物はおもえるごみで出してください

プラスチックで出せない主な物

- ペットボトル本体
- ※ふた・フィルムはプラスチックで出す
- 弁当のスプーン・フォーク
- 飲料用ストロー
- ハンガー、バケツ、CDケース、その他のプラスチック製品 など

プラスチックの出し方

プラスチックの市指定袋で、指定日の朝8時30分までに指定のごみステーションに出してください。



市民スポーツの日 施設の無料開放

毎月第1日曜日は、市民スポーツの日です。運動施設を無料で開放します。ぜひ利用してください。

期日 8月2日(日)

※天候などの理由で中止する場合があります

時間 午前9時～午後5時

※華蔵寺公園運動施設は午前9時・11時・午後1時・3時の4回(各1時間45分)

対象 市内に在住または在勤・在学の人

※小学生以下の子どもは保護者と一緒に利用してください

申し込み 当日直接会場へ

※あずま総合運動公園テニスコートの利用はあずま運動施設管理事務所へ。境体育館の利用は境運動施設管理事務所へ

問い合わせ 各運動施設管理事務所

会場・種目

- 華蔵寺公園運動施設管理事務所(☎23-7015)**
市陸上競技場=陸上
市庭球場=テニス・ソフトテニス
市民体育館(小体育室)=卓球
市民体育館(トレーニング室)=トレーニング
市民体育館(柔道場・剣道場)=柔道・剣道など
第二市民体育館=バドミントン
- 赤堀運動施設管理事務所(☎62-1930)**
赤堀体育館=バドミントン・卓球・バレーボールなど
赤堀運動公園テニスコート
=テニス・ソフトテニス
赤堀剣道場=剣道
- あずま運動施設管理事務所(☎62-7271)**
あずま総合運動公園テニスコート
=テニス・ソフトテニス
- 境運動施設管理事務所(☎74-1113)**
境体育館=バドミントン・卓球など



図書館インフォメーション

詳細はホームページで
伊勢崎市図書館



休館 ●伊勢崎市図書館 水曜日・8月10日(祝)・27日(木) ●赤堀図書館 8月4日(火)・16日(日)・18日(火)
●あずま図書館 月曜日・8月28日(金) ●境図書館 月曜日・8月28日(金) ●市民プラザ図書室 8月11日(火)・25日(火)

読書感想文の書き方講座

読書感想文の書き方のコツを教えます。参加料は無料です。

【あずま図書館会場】

期日 8月1日(土)

対象・時間

●市内の小学1年生から3年生＝午前11時～正午

●市内の小学3年生から6年生＝午後2時～3時

定員 各10人(先着順)

申し込み 7月26日(日)午前9時から本人または保護者が直接または電話で伊勢崎市図書館へ

【YouTubeでの動画視聴】

対象 市内の小学生

申し込み 7月26日(日)から8月23日(日)までにメールで伊勢崎市図書館へ

※メールの宛先など詳しくは伊勢崎市図書館ホームページで確認してください

問い合わせ

●伊勢崎市図書館 ☎23-2346

●赤堀図書館 ☎63-1200

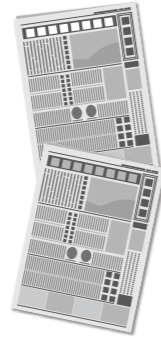
●あずま図書館 ☎62-9988

●境図書館 ☎74-0209

●市民プラザ図書室 ☎32-9488

読書の魅力を伝える 家族ふれあい読書新聞を募集します

家庭での読書活動や家族のお薦めの本などを題材に、読書に関する記事を新聞のようにまとめた読書新聞を募集します。読書の楽しさや素晴らしさをオリジナルの新聞にして伝えてみましょう。



対象 市内に在住または在学・在園している子どもがいる家族

応募規定

●四つ切りの白い画用紙(382ミリメートル×542ミリメートル)を縦に使用する

●「〇〇新聞」というタイトルを必ず入れる

●家族の共同作業による手書きで、1枚にまとめる

申し込み 作品の裏面右下に応募票を貼り、直接の場合は伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館、境図書館のいずれかの図書館へ。郵送の場合は伊勢崎市図書館へ

※募集要項・応募票は各図書館、各公民館にあります。伊勢崎市図書館ホームページからダウンロードもできます

宛先 〒372-0055 曲輪町22-21 伊勢崎市図書館

応募期間 8月1日(土)から31日(月)まで(必着)

新聞作りのポイント

●家族で話し合っってテーマを決めましょう

●文字の大きさや記事の構成・配置は読みやすさを考えて決めましょう

●家族みんなで楽しく作りましょう

おすすめ新着図書情報

■「朔と新」
いとみく／著
講談社

事故で失明した兄と、その原因を作った弟。2人はブラインドマラソンを通して、時に苦しみながら過去の傷と向き合う。誰しもが感じたことのある家族との葛藤。家族だからこそ分からないこともある。近くて遠い兄弟の成長を描いた物語。



まゆドーム 8月の体験事業

体験事業名	期日・時間	対象	定員	内容	申し込み
① 座繰り体験とまゆ工作	8月9日(日) 午後1時30分～	5歳から中学生	10人(先着順)	座繰り体験と繭工作をします	7月25日(土) 午前9時30分から電話でまゆドームへ
② 木ホルダー作り	8月16日(日) 午後1時30分～	5歳から中学生	10人(先着順)	ウッドビーズを並べて、キーホルダーを作ります	※いずれも参加料は無料です
③ 水中エレベーター作り	8月23日(日) 午後1時30分～	小・中学生	10人(先着順)	ペットボトルを使って、浮いたり沈んだりする浮沈子を作ります	

小学3年生以下の子どもは保護者の付き添いが必要です。安全のため、乳幼児の同伴を断る事業もあります。

8月の休館日…火曜日・12日(水)

国指定史跡「女堀」赤堀花しょうぶ園

ことしもたくさんの花しょうぶが咲きました



一面に咲く花しょうぶを沿道から観賞しました



リリしく咲いた花しょうぶ

6月上旬から下旬にかけて、赤堀花しょうぶ園の花しょうぶが見頃を迎えました。赤堀花しょうぶ園は、国指定史跡「女堀」の遺構を利用した場所で、そこにおよそ2万5千株の花しょうぶが植えられています。ことしは、新型コロナウイルスの影響で例年実施しているイベントは中止されました。園内の歩道は老朽化の影響で閉鎖し沿道からの見学のみ可能でしたが、見頃を迎えた花しょうぶを楽しもうと、沿道を歩きながら観賞する人の姿が見られました。



時季でアジサイを楽しむこともできました

土のうの配布

水害に備えて土のうを配布しています



土のう配布の様子



土のう作製の様子

土のうを受け取った亀谷さん

市では、毎週金曜日に道路維持課分室と各支所で土のうの配布を行っています。6月19日の配布初日には、市民への配布開始に合わせて土のう作製のために集められた30人の職員が、1,200袋の土のうを作製し、水害が心配されるこれからの時季に備えました。

土のうを受け取りに来た亀谷秋子さん(連取町)は、「前から土のう配布のことは知っていました。6月6日の大雨で家の玄関近くまで水がきたことと去年10月の台風のことだったので、対策をしたいと思って土のうを取りに来ました」と話していました。

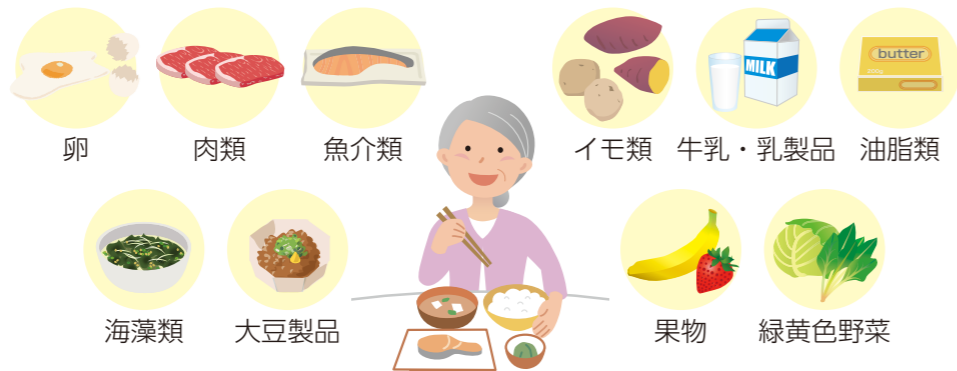
土のうの受け取りには電話での事前予約が必要です。詳しくは安心安全課(☎27-2706)、赤堀支所庶務課(☎62-9790)、あずま支所庶務課(☎62-9904)、境支所庶務課(☎74-0084)に問い合わせてください。

認知症予防

認知症は「あまり食べない」、「あまり体を動かさない」、「あまり外に出ない」などの習慣で発症する可能性が高まります。下記の3原則を実践し、予防しましょう。

原則①よく食べる ★一日10品目をバランスよく食べて脳を活発にしましょう

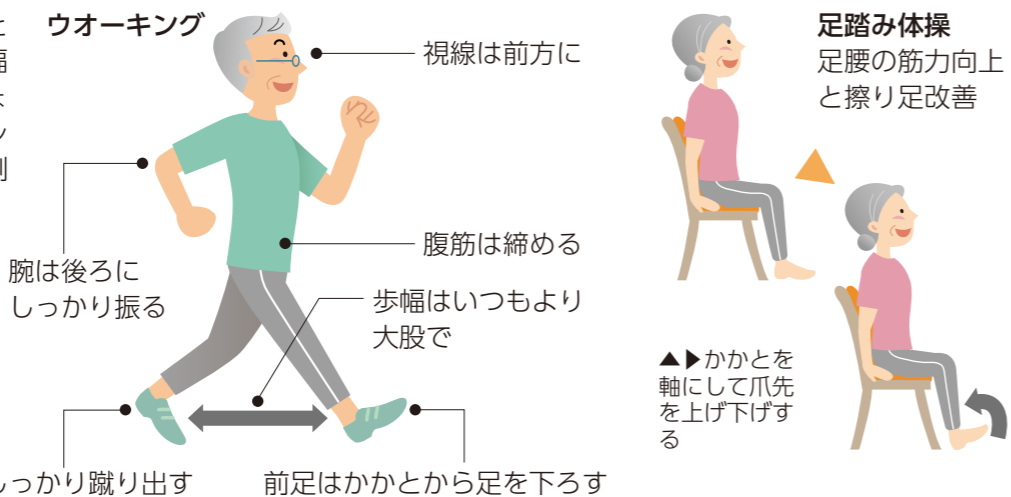
認知症予防に特別な食事は必要ありません。バランスよく、規則正しく食べることが大切です。栄養状態の低下は老化のスピードを加速させ、認知機能低下の可能性を高めます。



特に大事な栄養素 = **タンパク質** (肉・魚・卵・大豆) + **エネルギー** (炭水化物)

原則②よく体を動かす ★軽く汗をかく程度のウォーキングを日課にしましょう。熱中症予防のため小まめに水分補給をしましょう

すぐにできる有酸素運動といえば、歩くことです。歩幅を広げて姿勢よく歩きましょう。併せて、筋肉を使うトレーニングを習慣にすると転倒予防にもなります。



原則③よく外に出る ★新型コロナウイルス感染症予防をしながら地域参加や交流会など、社会に参加しましょう

外出が減ると、人との交流や会話が少なくなり、気分が落ち込みます。社会との関わりが少ないと、認知症発症の可能性が高くなるといわれています。



- **着替え**
朝起きたら着替えをしていつでも外出できるようにしましょう
- **生活リズム**
生活リズムを守りましょう。昼夜逆転などで外出や交流を難しくしていませんか
- **地域参加**
ボランティアや地域の催しに参加しましょう
- **交流会**
趣味のグループや同好会、健康教室に参加してみましょう
- **運動習慣**
運動をして体を丈夫にしましょう。転倒などの外出時の不安解消につながります
- **情報収集**
世の中の動きに関心を持ちましょう。新聞や図書館などで情報を収集しましょう

認知症は高齢になるほど発症する可能性が高く、誰もが発症する可能性があります

認知症は、早く気付いて対応することで、その症状を軽減したり、進行を遅らせたりすることができます。歳を重ねても元気に生き生きと毎日を過ごせるように、認知症について学びましょう。

問い合わせ 地域包括支援センター(☎27-2745)

認知症とは？
どんな病気が
知りましょうか？

認知症とは、記憶障害やさまざまな状況に対する判断が適切になるなど、生活する上での支障が少しずつ増えていく脳の病気です。

「認知症と加齢による物忘れの違い」
「昨日の夕飯の内容が思い出せない」、「何時に約束をしたか忘れた」こんなことがあると「認知症では？」と心配になりませんか。
認知症と加齢による物忘れは次のような違いがあります。
● **加齢による物忘れ** 人から「コロッケを食べたよ」、「約束は5時だよ」と言われれば思い出すことができる
● **認知症の物忘れ** 夕食を食

早期に受診
することが
大切です

「あれ？ おかしさ」と思ったら、まずは医療機関を受診

- 外出をおっくうがる
- 怒りっぽくなった など
- べたこと、約束をしたこと自体を忘れてしまう
- 「認知症の始まりは家族の気付きも大切」
次のような症状は、認知症の始まりかもしれません。家族が口頃から見守ることで、気付くこともあります。
- 切ったばかりの電話の相手を忘れる
- テレビのリモコンなどの簡単な操作に戸惑う
- 料理や片付けができなくなる

認知症サポーター養成講座

DVD上映などを交えて認知症の症状や対応などを分かりやすく説明します。受講後は認知症サポーターの証し、オレンジリングを配布します。

- 期日・会場
- 8月6日(木) = 境公民館
 - 8月28日(金) = 南公民館
 - 9月12日(土) = 餅の郷(円形交流館)
 - 10月9日(金) = あずま公民館

いずれも
時間 午前10時～11時30分
対象 市内に在住または在勤・在学の人
定員 各15人(先着順)
申し込み 7月27日(月)午前9時から直接
または電話で市役所地域包括支援センターへ

- しましよ。
- 対処が早いほど、生活の質を良い状態に保つことができます。
- 「早期発見はメリットが大きい」
● 進行を遅らせたり症状を軽減したりできる
- 本人の負担や介護の負担を軽減できる
- 将来のいろいろな準備や手配をすることができる

- 「認知症を知りたい」
● まずはかかりつけ医に相談をしましょう
- 困り事など気になることをまとめておきましょう
- 本人が納得して受診できるように、声掛けの仕方を工夫しましょう。例えば、「ずっと元気でいてほしいので一緒に受診しましょう」や「一緒に健康チェックに行きましょう」など

みんなで知ろう！学ぼう！
認知症

情報掲示板 information

- 伊勢崎市役所…………… ☎0270-24-5111
- 赤堀支所…………… ☎0270-62-1151
- あずま支所…………… ☎0270-62-1311
- 境支所…………… ☎0270-74-1111
- 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- 災害情報案内(24時間)…………… ☎0180-99-2999
- 救急病院等案内(24時間)…………… ☎0270-23-1299

あずま支所の改修工事を行います

工事期間中は、騒音・振動などにより近隣住民や利用者の皆さんに迷惑をお掛けします。ご理解とご協力をお願いします。

期間 7月中旬から令和3年3月中旬まで

問い合わせ あずま支所庶務課(☎62-9904)

農地の利用状況調査を実施します

農業委員会では、毎年8月から10月までを農地パトロール強化月間として農地の利用状況を調査しています。この調査では農地が荒れていないか、違反転用がされていないかなどを確認します。調査のときに農地へ立ち入ることもあります。調査に協力してください。



▲農地パトロール(利用状況調査)にご協力

農地は日本の食糧自給力を支える大切な資産です。農地の手入れをせず荒廃してしまうと、病害虫が発生して近隣の農地や地域住民に多大な迷惑が掛かります。作付けを行わない農地でも、耕運や雑草の刈り取りなど、適切な管理を定期的に行ってください。

問い合わせ 農業委員会事務局(☎27-2782)

市青少年善行表彰候補者を推薦してください

市民活動課(☎616712)

市青少年問題協議会では、善い行いをした青少年を令和3年2月6日(土)に開催する市青少年健全育成大会で表彰します。候補者を推薦してください。

対象 市内に在住かつ在勤・在学のおおむね25歳までの次のいずれかの項目に該当する人または団体

- 人に優れた勇気を示した
- 奉仕精神に富み、人に献身的で親切である
- 自然や公共物を大切にし、その保全にいつも心掛けている



▲昨年の表彰の様子

募集

茂呂第一土地区画整理事業計画の長期縦覧

区画整理課(☎272770)

5月27日付で変更になった事業計画を縦覧します。

期間 事業終了まで

会場 区画整理課

内容 公園位置の変更など

申し込み 8月14日(金)までに電話で地域包括支援センターへ

困難に負けず、学業やスポーツ、各種活動に励んでいて、周囲に善い影響を与えた

誠実さや責任感の強さ、努力などが認められ、他の人の模範となった

その他、人に感謝されるようなことを行った

推薦方法 所定の推薦書に必要事項を記入の上、直接または郵送で市民活動課へ

※推薦書は市民活動課、市民情報コーナー(市役所・各支所)、各公民館、市民サービスセンターあずま・宮子、伊勢崎駅前インフォメーションセンターにあります。市ホームページからダウンロードもできます

※自分を推薦することはできません

宛先 〒372-0014 昭和町1712-2 市民活動課

締切日 9月15日(火)(必着)

いせさき情報メールに登録を!

災害・防災情報や地域の防犯情報をメールで配信しています。携帯電話で次のアドレスに空メールを送信して登録しましょう。☎ t-isesaki@sg-m.jp

問い合わせ 安心安全課(☎27-2706)



スマホアプリ「マチイロ」で広報いせさを配信中!

スマートフォンなどでいつでもどこでも、広報いせさを読むことができます。

問い合わせ 広報課(☎27-2711)



お知らせ

固定資産現所有者(相続人など)の申告に協力してください

資産税課(☎272719)

地方税法の改正により、固定資産の所有者が死亡した場合、相続人などの固定資産現所有者が氏名・住所などの必要事項を申告する制度が新設されました。

市は死亡した所有者の相続人などに、相続人代表者の届出通知を送付しています。申告に協力してください。

柔道整復師(接骨院・整骨院)の施術を受ける人へ

国民健康保険課(☎272737)

柔道整復師(接骨院・整骨院)を利用する人に国民健康保険適用範囲の誤解があることから、誤った受診が生じています。柔道整復師の施術には保険証が「使えない場合」と「使える場合」があり、次の場合には保険適用とならず、全額自費診療となります。

- 「保険証を使えない場合」
- 疲労性や慢性的な要因からくる肩こりや筋肉疲労
- 脳疾患後遺症などの慢性病

新型コロナウイルス感染症に係る国民健康保険傷病手当金制度

国民健康保険に加入している被用者(会社などに勤めている人)で、次の要件に該当する人に傷病手当金を支給します。

対象 新型コロナウイルスに感染または感染が疑われるために会社などを休み、給与の全部または一部の支払いを受けられなかった人

支給対象日数 就労できなくなった日から起算して3日を経過した日から就労できない期間のうち勤務を予定していた日数

支給金額 直近の継続した3カ月間の給与収入の合計額を就労日数で割った金額の3分の2に支給対象日数をかけた金額

適用期間 1月1日(祝)から9月30日(水)の間で療養のため就労することができない期間

※入院などが継続する場合は最長1年6カ月まで

申し込み 事前に電話で国民健康保険課に相談の上、申請書を直接または郵送で国民健康保険課へ

※各支所住民福祉課でも受け付けます

※申請書は国民健康保険課・各支所住民福祉課にあります。市ホームページからダウンロードもできます

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所国民健康保険課

問い合わせ 国民健康保険課(☎27-2737)

宝くじの助成金で会議所の備品を整備しました

宝くじの助成金は、地域のコミュニケーション活動の発展のために活用されています。日乃出町下諏訪区では宝くじの助成金を利用して、複合機や自動体外式除細動器(AED)など会議所の備品を整備しました。



▲緊急時のためにAEDを整備しました

- 病状の改善のみに限らない長期の施術
- スポーツなどの肉体疲労改善のための施術
- 保険医療機関(病院、診療所など)で同じ負傷部位などで治療中の場合
- 仕事中や通勤路上で負傷し、労災保険が適用となる場合
- 「保険証を使える場合」
- 骨折(応急手当以外)は医師の同意が必要、脱臼、打撲、捻挫、肉離れなどと診断され、施術を受けた場合や、骨や筋肉、関節のけがや痛みで負傷原因がはっきりしている場合は保険適用となります。施術を受ける際は、次の点に注意してください。

- 負傷原因(いつ・どこで・何をして、どんな症状か)を正確に伝えてください
- 療養費支給申請書の内容(負傷原因、負傷名、日数、金額)をよく確認して、必ず本人が署名をしてください
- 領収書を必ず受け取って保管し、国民健康保険課から届く「医療費のお知らせ」で金額・日数の確認をしてください
- 施術が長期にわたる場合は、内科的要因も考えられます。医師の診断を受けてください

休日の漏水などの緊急連絡先

道路上から水道メーターまでの間に漏水を発見した場合は、竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の指定工事店に連絡してください。

- 8月 1日(土) 中央水道 ☎25-1592
- 8月 2日(日) 三藤建設工業 ☎62-1726
- 8月 8日(土) 吹上設備工業 ☎76-0406
- 8月 9日(日) 三和水工 ☎32-0575
- 8月10日(祝) 三和設備工業 ☎62-0102
- 8月15日(土) 豊鉄水工業 ☎32-1526



次の地域の連絡先は、以下のとおりです。
 ● 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域)
 =本庄市水道課(☎0495-22-2151)
 ● 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域)
 =深谷市水道工務課(☎048-577-7529)

- 【新型コロナウイルス感染症対策への善意】
- (株)中島自動車電装から市内の小・中学校へマスク1万枚
 - 京セラ(株)から市民病院へフェイスシールド66個
 - (株)ヨコオデイルーツから市民病院へ水分補給ゼリー750食
 - 剛志三八会から境剛志小学校・境西中学校へマスク200枚
 - 八寸の会から殖蓮地区の小・中学校へマスク2000枚
 - 栗原主一さん(茂呂南町)から市内の中学校へマスク800枚
 - 平井産業運輸(有)からあずま南小学校へマスク1800枚
 - 伊勢崎造園協会から市民病院へ10万円
 - (株)SUBARU群馬製作所から市民病院へフェイスシールド1000枚
 - 伊勢崎ローターアクトクラブから市有施設などへマスク1000枚
 - (二社)全日本オートレース選手会伊勢崎支部から市民病院へマスク1000枚
 - (株)リッケンから市民病院へマスク2000枚
 - 馬天(株)さん(柳原町)から市有施設などへマスク2000枚
 - 第一石鹸(株)から市内の小

県新型コロナウイルス感染症コールセンター

発熱や咳などの症状があるときは、まずはコールセンターに相談してください。
受付時間 午前9時～午後9時(平日・休日とも)
電話番号 0570-082-820
ファクス番号 027-223-7950
 ※受付時間外の相談(☎027-223-1111)
問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

- 校へハンドソープ本体276個、詰め替え用828個
- 介護老人保健施設まゆ玉から市有施設などへ手作り布マスク12枚
- 伊勢崎佐波職工組合から市役所・各支所へ飛沫防止パーテーション20基
- (株)フクから市有施設などへ医療用ガウン6着
- (株)三友貿易から地域包括支援センターへ消毒用アルコールハンドジェル500ミリリットルを180本、300ミリリットルを180本

8月休日・夜間の救急診療

救急病院等案内テレホンサービス(☎23-1299) または 群馬県統合型医療情報システム で 検索

診療状況により、診療時間に変更が生じる場合があります。事前に各医療機関にお問い合わせください。

■ 休日診療 / 日曜日・祝日

診療科目	診療時間・医療機関
内科・外科	午前8時30分～翌午前8時30分
耳鼻咽喉科・眼科	午前9時～正午(受け付けは午前11時30分まで) ※耳鼻咽喉科は10日(祝)は休診です ※眼科は日曜日は休診です
小児科	午前9時～午後5時(受け付けは午後4時30分まで) 午後5時～翌午前8時30分 ※小児科医でない場合があります
歯科	午前10時～午後3時(受け付けは午後2時30分まで) 伊勢崎歯科医師会休日歯科診療所(上泉町、社会福祉会館内、☎23-2772)

■ 夜間診療 / 月～土曜日

診療科目	診療時間・医療機関
内科・外科	午後6時～翌午前8時30分
小児科	午後8時～11時(受け付けは午後10時30分まで) ※祝日は休診です

期日	産婦人科	接骨院
2日(日)	医師会病院	てつじ接骨院(上植木本町、☎090-2142-0761)
9日(日)	市民病院	平田接骨院 (除ケ町、☎32-0498)
10日(祝)	市民病院	大木接骨院 (下植木町、☎21-6880)
16日(日)	医師会病院	佐藤接骨院(西久保町三丁目、☎62-5534)
23日(日)	医師会病院	塩谷接骨院 (境伊与久、☎76-4690)
30日(日)	医師会病院	ねぎし接骨院 (田中島町、☎22-2350)

※産婦人科の診療時間は午前9時～午後5時(事前に連絡してください)、接骨院の診療時間は各院にお問い合わせください

子ども医療電話相談(☎#8000)

- 月～土曜日=午後6時～翌午前8時
- 日曜日・祝日・年末年始=午前8時～翌午前8時(24時間)

献血にご協力ください

全血献血(200ml・400ml)

期日 7月29日(水)
時間 午前9時30分～午後4時
 ※午前11時45分から午後1時までは除きます
 ※200ml献血は時間内であっても終了する場合があります
会場 市役所東館 1階市民ホール
問い合わせ 社会福祉課(☎27-2748)



保健

こころの健康相談

保健センター(☎74-1363)

こころの悩み・不調を抱える人やその家族の相談に、精神科医師が応じます。

期日・会場

- 8月13日(木) 伊勢崎保健福祉事務所(下植木町、☎255066)
 - 8月20日(木) 境保健センター
- いずれも * * 受付時間 午後2時～3時
 ※伊勢崎保健福祉事務所は午後1時30分開始
申し込み 事前に直接または電話で各会場へ

予防接種を受けましょう

健康づくり課(☎272746)
 予防接種の接種時期は、感染症にかかりやすい年齢などを基に決められています。
 乳幼児期の予防接種を遅らせると免疫がつくことが遅れ、重い感染症にかかる可能性が高まります。予防接種は決して不要不急ではありません。感染症から子どもを守るために計画的に予防接種を受けま

しょう。

学童期の子どもは、学校の夏休みなどを利用して予防接種を早めに済ませましょう。郵送された通知を確認の上、予診票・母子健康手帳を持って医療機関で接種してください。接種費用は無料です。予診票の再発行や接種間隔などの相談は健康づくり課へ問い合わせてください。

【MR(麻しん・風しん混合)2期】

- 期間 令和3年3月31日(水)まで
- 対象 令和3年度に小学校入学予定の子ども
- 接種回数 1回
- 【DT(ジフテリア・破傷風混合)2期】
- 期間 令和3年3月31日(水)まで
- 対象 小学6年生
- 接種回数 1回
- ※期間内に接種できない場合は、13歳の誕生日前日まで接種できます
- 【日本脳炎2期】
- 期間 令和3年3月31日(水)まで
- 対象 小学4年生
- 接種回数 1回
- ※期間内に接種できない場合は、13歳の誕生日前日まで接種できます

催し

市内中学校合同部展

都市開発課(☎217490)

市内中学校の美術部と家庭科部の作品などを展示する、合同部展を開催します。中学生の日々の活動の成果を、ぜひご覧ください。
 ※内容は変更になる場合があります

- 期日 令和3年3月31日(水)まで
- 対象 小学6年生
- 接種回数 1回
- ※期間内に接種できない場合は、13歳の誕生日前日まで接種できます
- 【日本脳炎2期】
- 期間 令和3年3月31日(水)まで
- 対象 小学4年生
- 接種回数 1回
- ※期間内に接種できない場合は、13歳の誕生日前日まで接種できます

皆さんの善意

秘書課(☎272700)

次の皆さんから、寄付・寄贈がありました。ありがとうございました。

- 伊勢崎東ロータリークラブから市内の小学校へ図書115冊、市内の中学校へ図書48冊
- 須田弘さん(田部井町一丁目)から市内の図書館へ図書10冊



▲昨年度の中学校合同部展の様子

※車で来場の際は、ベイシアスーパーマーケット伊勢崎駅前店の駐車場を利用してください。90分まで無料です
入場料 無料
問い合わせ 都市開発課・伊勢崎駅前インフォメーションセンター(☎618008)

広告のページ

内容	期日	時間	会場	申し込み・問い合わせ
人権・法律・行政相談 ※各支所は法律相談	7日(金)	午後2時～4時	市役所東館5階 第3・4会議室	7月31日(金)から電話で 人権課(☎27-2730)
	18日(火)		境支所1階 相談室	8月11日(火)から電話で 境支所庶務課(☎74-0084)
	21日(金)		市役所東館5階 第1会議室	8月14日(金)から電話で 人権課(☎27-2730)
	25日(火)		赤堀支所2階 応接会議室	8月18日(火)から電話で 赤堀支所庶務課(☎62-9790)
DV(ドメスティックバイオレンス) 相談	月～金曜日	午前8時30分～午後5時15分 ※受け付けは午後4時まで	※会場は問い合わせ てください	DV相談窓口(☎27-5811)
消費生活相談	月～金曜日	午前9時～午後4時	消費生活センター	同左(☎20-7300)
児童家庭相談	月～金曜日	午前8時30分～午後5時15分	子ども家庭相談 支援センター	同左(☎22-1151)
	26日(水)	午前10時～正午	境児童センター	同左(☎70-6100)
ひとり親(母子・父子)相談	月～金曜日	午前8時30分～午後5時15分	子ども家庭相談 支援センター	子育て支援課(☎27-2798)
教育相談	月～金曜日	午前9時～午後5時 ※受け付けは午後4時15分まで	教育研究所	同左(☎30-1234)
青少年電話相談	月～金曜日	午後1時～5時	青少年指導センター	同左(☎27-8080)
高齢者健康相談	13日(木)・27日(木)	午後1時30分～2時30分	ふくしプラザ	同左(☎26-7733)
高齢者悩みごと相談	木曜日	午前10時～正午 午後1時～3時	ふくしプラザ	同左(☎26-7733) ※電話相談は☎26-7744
年金相談	27日(木)	午前9時30分～午後4時	赤堀支所住民福祉課	8月20日(木)から電話で 赤堀支所住民福祉課(☎62-9794)
生活保護相談・ 生活困窮者自立支援相談	月～金曜日	午前8時30分～午後5時15分	社会福祉課	同左(☎27-2749)
心配ごと相談	3日(月)・17日(月)・ 31日(月)	午後1時～4時 ※受け付けは午後3時まで	社会福祉会館	社会福祉協議会(☎25-4546)
	11日(火)・25日(火)		赤堀保健福祉センター	社会福祉協議会赤堀支所 (☎62-0066)
	5日(水)・19日(水)		高齢者 生きがいセンター	社会福祉協議会あずま支所 (☎20-2666)
	14日(金)・28日(金)		境地域福祉センター	社会福祉協議会境支所 (☎74-5294)
農地相談	水曜日	午前8時30分～午後4時	農業委員会事務局	同左(☎27-2782)
日曜日納税相談 ※市税の納付もできます	日曜日	午前9時～午後5時	市役所本館1階 6番窓口	収納課(平日は☎27-2723、日曜 日は☎27-2724) ※23日(日)午前9時から午後 3時まではスペイン語・ポル トガル語の通訳がいます
外国人総合相談	月～金曜日	午前8時30分～午後5時 ※月・水・金曜日の午後1時 から5時までは相談員を増員 します	市役所本館1階 10番窓口	国際課(☎27-2731)

日曜日納税相談《ポルトガル語》

Consulta de Pagamentos de Impostos

※Também poderá ser feito o pagamento.

Quando : domingo

Horário : 9:00a.m. ~ 5:00p.m.

Local : Balcão 6, 1º andar térreo de Predio (Hon-Kan)

Informações : Depto de Reconhecimento de Impostos (Shu no-ka) (dias úteis:☎27-2723, nos domingos : ☎27-2724)

※Dia 23 de agosto (domingo) haverá um intérprete de Português e espanhol. (9:00a.m. ~ 3:00p.m.).

外国人総合相談《ポルトガル語》

Serviço de Atendimento aos Estrangeiros

Dia : de segundas a sextas-feiras

※Exceto dias de feriados

Horário : 8:30a.m. ~ 5:00p.m. ※Segundas, quartas e sextas-feiras, das 1:00p.m. ~ 5:00p.m., haverá tradutores como antes.

Local : Prefeitura de Isesaki, prédio central (Hon-kan) , andar térreo balcão No10

Assuntos : Tramitações realizadas na prefeitura e comunicados emitidos pela prefeitura.

Informações : Depto de Assuntos Internacionais (Kokusai-ka) ☎27-2731

リニューアルオープン

伊勢崎市文化会館

文化会館は耐震補強や設備更新工事が完成し、6月1日から施設の利用を再開しました。大ホールにはいせさき銘仙を飾り、随所に和柄の装飾を施すなど、文化芸術活動の拠点としてよりふさわしい施設になりました。これからも市民の皆さんに親しまれる文化会館を目指して各種催しを開催します。ぜひ利用してください。

問い合わせ 文化観光課(☎27)2758



壁面を彩る
いせさき銘仙

①大ホール



②小ホール

①②大・小ホール天井を耐震化したほか、照明をLEDに更新。小ホールは座席も一新しました。大ホール壁面をいせさき銘仙で華やかに飾りました
③大ホールの舞台演出照明を最新設備に更新。これまで以上に多彩な光の演出が可能になりました



③大ホールの舞台演出



④耐震補強用の鉄骨ブレース

④屋内外の開口部に耐震補強用の鉄骨ブレースを設置し耐震性を向上 ⑤トイレを全面改修し、全ての洋式トイレに温水洗浄便座を設置。女子トイレを増やして公演時の混雑緩和を図ったほか、多目的トイレも増設しました ⑥新たな貸し出し施設として展示室2室、特別会議室1室を設置しました



⑥新設した展示室



⑤多目的トイレと女子トイレ

新型コロナウイルス感染症対策のため、利用は定員の2分の1以下とするなどの制限があります。詳しくは文化会館のホームページ(<http://www8.wind.ne.jp/ibun/>)で確認するか電話で問い合わせてください。

問い合わせ 文化会館(☎23-6070)

市税の納期 納期限は7月31日(金)です

固定資産税・都市計画税 2期
国民健康保険税(普通徴収) 1期

期限内の納付に協力してください。納期を過ぎると延滞金が付く場合があります。忘れずに期限内に納付してください。納付には口座振替が便利です。コンビニエンスストア、ペイジー、クレジットカードでも納付できます。詳しくは納付書を確認してください。

問い合わせ 収納課(☎27-2723)

編集後記

昼過ぎの空にもくもくと立ち昇る大きな入道雲を見上げると、暑い夏の訪れを感じます。

ことしの夏は、新型コロナウイルスの影響で祭り事が中止となりました。みこしを担ぐ勇ましい人々の姿、夏の夜空を美しく彩る花火など、代表的な夏の風物詩を見られないことは残念です。このような状況下ですが、ひまわり畑を眺めたり、山の溪流で泳ぐ魚を見つたり、他の風物詩を探して自分なりの夏を楽しみたいです。(ぼ)